

## リユースへの協力について

日置市では、ごみ減量の一環として「リユース（再使用）」を推進しています。

市民の皆様から排出された粗大ごみ等は、通常、市有物として処理されますが、そのままでも再使用できるような状態の良いものがあれば、リユース品として展示・譲渡します。  
これにより、今までは、処理されるだけだったものが、必要な方に再使用され有効に活用されます。  
また、ごみの減量にもつながり、処理する量が減ることによって処理機械の寿命が延びることも期待されます。



※展示場は、日置市クリーン・リサイクルセンター内リサイクル施設にあります。  
※譲渡については、市内在住の方で月に1人、1品とさせていただきます。

市民の皆様への御協力をお願いします！

## 3R(スリーアール)とは？

3R（スリーアール）は、①発生抑制（リデュース(Reduce)；減らす）、②再使用（リユース(Reuse)；繰り返し使う）、③再生利用（リサイクル(Recycle)；再資源化する）の3つの頭文字をとったもので、循環型社会構築に関するキーワードです。

今後は、「使い捨て型社会」から脱し「循環型社会」に変えていくことが必要です。

例えば、家庭ごみの中には未開封の食品やリサイクルできる紙、まだ着られる洋服・使える電化製品などが混入しています。これらのごみを減量することが地球環境への負荷の低減に繋がります。

